

「センサー地学基礎 改訂版」の訂正につきまして

本書には次のところに誤りがあります。深くお詫び申し上げますとともに、下記のように訂正の上、ご使用いただきますようお願い申し上げます。

(株)新興出版社啓林館編集部

本編			
頁	箇所	誤	正
10	表 横ずれ断層	・岩盤に圧縮の力がはたらいてできる。	(削除)
12	6	①ができる。断層に圧縮の力がはたらくと②や③ができる。	①、圧縮の力がはたらくと②ができる。断層面に水平にずれると③ができる。
15	問題 16(エ)	上部にある。	上位にある。
41	表 火山碎屑岩	火山礫と火山灰	火山岩塊と火山灰
58	図 ロボク	5m	50cm
75	図 地球表層の水の存在量	河川水>土壌中の水	土壌中の水>河川水
133	図 宇宙の晴れ上がり	ビッグバンのはじまり	宇宙の誕生
解答編			
頁	箇所	誤	正
1	1 解説	大陸地殻と海洋地殻	大陸地域と海洋地域
5	16 解説	(エ) 上部に (オ) 下部に	(エ) 上位に (オ) 下位に
50	124(1)	解答	②6月 ③12月
		解説	2行目 したがって、この期間中、海面水温は上昇し続ける。 4・5行目 そのためこの期間中は、海面水温は低下し続ける。 5・6行目 海面水温が上昇していく過程にある図2②は6月、海面水温が低下していく過程にある図2③は12月である。
			そのためこの期間中、海面水温は上昇し続ける(加熱期)。  そのためこの期間中、海面水温は低下し続ける(冷却期)。  (元の文は削除。次の文を追加)問題文に、「加熱期に形成された暖水の層が、冷却期に対流により上下にかき混ぜられる」とある。図2④での海面付近の暖水と海洋内部の低温の海水は、冷却期になると対流によってかき混ぜられ、海洋内部まで水温が上昇する。したがって、図2②は12月である。加熱期になると、海面付近の海水から水温は上昇を始める。したがって、図2③は6月である。
51	126③ 解説	太平洋高気圧	北太平洋高気圧